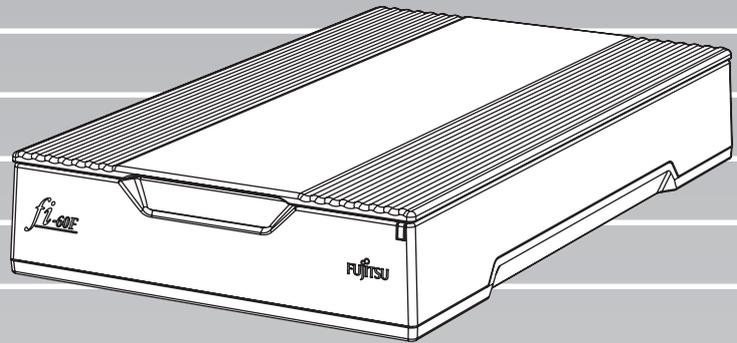




P3PC-1102-06

# *fi-60F* イメージスキャナ スタートアップガイド



FUJITSU

# 目次

---

■ 本書をお読みになる前に .....	iv
■ 安全上のご注意 .....	v
<b>第 1 章</b> <b>お使いになる前に .....</b>	<b>1</b>
1.1 本体と付属品を確認します .....	1
1.2 各部の名称と働き .....	1
<b>第 2 章</b> <b>スキャナを設置します .....</b>	<b>2</b>
2.1 ソフトウェアをインストールします .....	2
2.2 スキャナを設置します .....	6
2.3 スキャナとパソコンを接続します .....	6
2.4 インストールの確認.....	7
2.5 Adobe® Reader® のインストール .....	8
<b>付録 1</b> <b>トラブルシューティング .....</b>	<b>AP-1</b>
<b>付録 2</b> <b>日常のお手入れ.....</b>	<b>AP-3</b>
<b>修理・お問い合わせについて.....</b>	<b>RM-1</b>

# はじめに

このたびは、fi-60F イメージスキャナをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

fi-60F は、カラー原稿を読み取ることのできるイメージスキャナです。

また、セットアップディスク (DVD-ROM) の中に、オペレーターガイドが格納されています。スキャナの取り扱いや日常のお手入れ、トラブルの対処方法などが書かれています。あわせてご一読ください。

## 電波障害自主規制について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書およびオペレーターガイドに従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

## 国際エネルギースタープログラムについて

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。



## 電源高調波抑制

本製品は JIS C 61000-3-2 適合品です。JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性—第 3-2 部：限度値—高調波電流発生限度値（1 相当りの入力電流が 20A 以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

## ハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般的用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。お客様がハイセイフティ用途に本製品を使用したことにより発生する損害につきましては、お客様または第三者からのいかなる請求または損害賠償に対しても当社は一切その責任を負いません。

## 使用済製品の廃棄とリサイクルについてのお願い

- 個人でご購入のお客様が本製品（付属品を含む）を廃棄する場合は、地方自治体の条例等に従って適切に処理してください。
- 法人、企業のお客様が本製品（付属品を含む）を廃棄する場合は、産業廃棄物扱いで適切に処理してください。

## グリーン製品について

本製品は、当社の厳しい環境評価基準（リサイクル、省エネ化、環境にやさしい素材の採用など）をクリアした地球にやさしい「グリーン製品」として提供しています。

詳細は富士通ホームページ「富士通の環境活動」をご参照ください。



<http://jp.fujitsu.com/about/csr/eco/>

## 複製について

紙幣、貨幣、政府発行の有価証券およびパスポート、公共団体や民間団体発行の免許証許可証、公文書、私文書などの複製は違法であり、処罰の対象となります。

## 紙幣等の偽造防止について

紙幣、有価証券などをスキャナを使用してプリンタに不正に印刷すると、その印刷物の使用如何にかかわらず下記の法律に違反し、罰せられます。  
刑法 第 148 条、第 149 条、第 162 条、  
通貨及証券模造取締法 第 1 条、第 2 条

## 著作権について

書籍、絵画、版画、地図、図面および写真などの著作物は、個人的にまたは家庭内のその他、これらに準ずる限られた範囲内で使用する用途以外は、権利者の許可なしに複製することはできません。

## 本製品の海外への持ち出しについて

本製品（ソフトウェアを含む）は、日本国内専用ですので、日本国内でご使用ください。海外における使用に関しては、当社は一切責任を負いません。

Microsoft、Windows、Windows Server、および Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。ISIS および QuickScan は、EMC Corporation の米国における登録商標および商標です。Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat、および Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社) の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。その他の社名、製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

株式会社 PFU  
〒 212-8563  
神奈川県川崎市幸区堀川町 580 番地  
(ソリッドスクエア東館)  
TEL: 044-540-4538

© PFU LIMITED 2004-2011

## 商標の表記について

本書では、次の用語について省略して記述しています。

Windows 2000	Windows <sup>®</sup> 2000 professional operating system 日本語版
Windows XP	Windows <sup>®</sup> XP Home Edition operating system 日本語版、 Windows <sup>®</sup> XP Professional operating system 日本語版 (32/64 ビット版)
Windows Server 2003	Windows Server <sup>®</sup> 2003, Standard Edition 日本語版 (32/64 ビット版)、 Windows Server <sup>®</sup> 2003 R2, Standard Edition 日本語版 (32/64 ビット版)
Windows Vista	Windows Vista <sup>®</sup> Home Basic operating system 日本語版 (32/64 ビット版)、 Windows Vista <sup>®</sup> Home Premium operating system 日本語版 (32/64 ビット版)、 Windows Vista <sup>®</sup> Business operating system 日本語版 (32/64 ビット版)、 Windows Vista <sup>®</sup> Enterprise operating system 日本語版 (32/64 ビット版)、 Windows Vista <sup>®</sup> Ultimate operating system 日本語版 (32/64 ビット版)
Windows Server 2008	Windows Server <sup>®</sup> 2008 Standard 日本語版 (32/64 ビット版)、 Windows Server <sup>®</sup> 2008 R2 Standard 日本語版
Windows 7	Windows <sup>®</sup> 7 Home Premium operating system 日本語版 (32/64 ビット版)、 Windows <sup>®</sup> 7 Professional operating system 日本語版 (32/64 ビット版)、 Windows <sup>®</sup> 7 Enterprise operating system 日本語版 (32/64 ビット版)、 Windows <sup>®</sup> 7 Ultimate operating system 日本語版 (32/64 ビット版)

上記すべてのオペレーティングシステムを区別しないで使用する場合は、Windows と表記しています。



以下のような場合、データの一部が欠けたり、損失する場合があります。

当社では一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

- 原稿の状態によっては、読み取った画像にボケ、かすれ、ゆがみ、汚れ、欠けなどが発生して、原稿データの一部あるいは全部が欠落する場合があります。
- 読み取り設定（解像度、色数、読み取り面など）が不適切な場合は、以下のような不具合が発生することがありますので読み取り後必ず画像データを確認してください。
  - 解像度不足で文字が不鮮明となる
  - カラー原稿の読み取り画像が白黒となる
  - 両面原稿の片面しか読み取られない
- 自動傾き補正機能（原稿が傾いた状態で読み取られたときに、真直ぐな向きに画像データを補正して出力する機能）を用いた場合、画像の一部が欠けたり、サイズが縮小される場合があります。

## ユーザー登録

当社では、迅速なサポート&サービスを行うため、ユーザー登録をお願いいたしております。ユーザー登録していただきますと、次のサービスを受けられます。

- 操作方法などに関するご質問、ご相談に専門のスタッフがご答えします
- 当社製品の最新情報をお届けします

お客様の個人情報は株式会社 PFU で厳重に管理いたします。

### 個人情報の取り扱いについて

当社個人情報保護ポリシー

<http://www.pfu.fujitsu.com/privacy/>

ご登録情報は、株式会社 PFU および株式会社 PFU の関連会社が行う製品に関するサービス、新製品のご紹介、講習会のご案内などのために利用する場合がございます。ユーザー登録情報がお手元にない場合や登録内容に変更が生じた場合、登録の削除を請求する場合も、株式会社 PFU イメージングサービス & サポートセンター（RM-2 ページ）までご連絡ください。なお、お知らせを送付する際に、必要な情報を委託先に預託することがあります。

(FOR JAPAN INTERNAL USE ONLY)

### ユーザー登録方法

以下の方法でユーザー登録してください。ユーザー登録するには、インターネットに接続する環境が必要です。

- ホームページの「ユーザー登録」から登録する  
<http://imagescanner.fujitsu.com/jp/user-registration/>  
ホームページの「ユーザー登録」で必要事項を入力してください。登録が即時有効となります。また、登録内容の変更や削除についても、本ホームページでお手続きが可能です。
- Setup DVD-ROM の「ユーザー登録」から登録する

## ■ 安全上のご注意

以下の警告事項において電源ケーブルは、AC ケーブルと AC アダプターを接続したものを含みます。



警告

### 電源ケーブルを傷つけない



電源ケーブルを傷つけると、火災や感電の原因になることがあります。電源ケーブルを取り扱う際には、以下の点に注意してください。

- 濡らしたり、加工したり、結んだり、束ねたり、巻きつけたりしない
- 重いものを載せたり、ドアにはさんだり、落下させたり、衝撃を与えたりしない
- 引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったりしない
- 電源ケーブルのプラグに金属を近づけない  
また、電源ケーブルや電源プラグが痛んだり、コンセントの差し込み口がゆるい場合は、使用しないでください。

### 指定された電源ケーブルや接続ケーブルを使用する



指定された電源ケーブルや接続ケーブル以外は使用しないでください。感電や故障の原因となることがあります。製品に添付された電源ケーブルを他の製品に使用しないでください。感電や故障の原因となることがあります。

### 表示された電源電圧以外の電圧で使用しない。たこ足配線しない



表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災や感電の原因となることがあります。

また、たこ足配線をしないでください。

### 濡れた手で電源ケーブルを触らない



濡れた手で電源プラグを抜き差ししますと、感電の原因となることがあります。

### 電源プラグのほこりは、よく拭き取る



電源ケーブル、電源プラグの金属部、および金属部の取り付け面にホコリが付着している場合は、乾いた布でよく拭いてください。火災や感電の原因となることがあります。

## 油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には設置しない



油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所に設置しますと、火災や感電の原因となることがあります。

## 異臭がしたら使用しない



万一、機器から発熱や煙、異臭や音がするなどの異常が発生した場合は、ただちに電源プラグをコンセントから抜いて電源を切ってください。煙が消えるのを確認して、販売店または株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンター (RM-2 ページ) に連絡してください。お客様自身による修理は危険ですから絶対におやめください。

## 機器を破損したら電源を切る



機器を落としたり、カバーなどを破損した場合は、電源プラグをコンセントから抜いて電源を切ってください。その後、販売店または株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンター (RM-2 ページ) に連絡してください。

## 内部に水や異物を入れない



開口部 (通気口など) から内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。コーヒーなどの液体やクリップなどの金属片が装置内部に入らないように気をつけてください。本体に水をかけたり、濡らしたりしないでください。



異物 (水、金属片、液体など) が機器の内部に入った場合は、ただちに電源プラグをコンセントから抜いて電源を切ってください。その後、販売店または株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンター (RM-2 ページ) に連絡してください。特にお子様のいるご家庭では注意してください。



## むやみに内部を開かない



装置を分解したり、改造したりしないでください。内部に高電圧部分があります。

## 海外で使用しない



本装置は日本国内専用です。海外などで使用すると、火災や感電の原因になる場合があります。

## エアスプレーを使用しない



清掃などの目的でエアスプレー及びアルコール等を含むスプレーは使用しないでください。スプレーから噴射される強い空気によって、埃などが装置内部に侵入し、故障や装置異常の原因となる場合があります。また、静電気などによるスパーク (火花) により引火する恐れがあります。



注意

## 装置を不安定なところに置かない



スキヤナのどの部分も机から突き出さないように置いてください。また、装置は底部の水平な部分を保持してください。



装置を不安定な場所に置かないでください。振動の少ない、装置が傾かないような平らな場所に置いてください。

## 電源プラグを確実に差し込む



電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込んでください。

## 装置の上に重いものを載せない、上に乗らない



装置の上に重いものを置いたり、装置の上で作業したりしないでください。けがの原因となることがあります。

## 寒い部屋から急に暖かい部屋に移動させた場合は、すぐに使用しない



寒い部屋から急に暖かい部屋に移動させると、機器が結露する場合があります。そのまま使用すると、原稿読み取り不良となる場合があります。暖かい部屋に1~2時間放置して、内部が乾いてから、使用してください。

## 装置を移動するときは、電源プラグをコンセントから抜く



ケーブルを接続したまま装置を移動させますと、ケーブルが傷つき、火災や感電、けがの原因となることがあります。装置を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、接続ケーブルなども外してください。作業は足元に十分注意して行ってください。

---

## 静電気を避ける



強い磁界やノイズ発生源から離して設置してください。また、静電気を避けてください。静電気を発生させますと、誤動作の原因になります。床材や設置する机には静電気を発生させない材質のものを選んでください。

---

## 長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く



長時間機器を使用しないときは、安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

---

## 直射日光の当たる場所に置かない



直射日光の当たる所や暖房機の近くには置かないでください。装置内部の温度が上がり、火災や故障の原因となることがあります。また、通気性、換気性の良い場所で使用してください。

---

## 輸送ロックスイッチをロックしてから、本装置を運ぶ



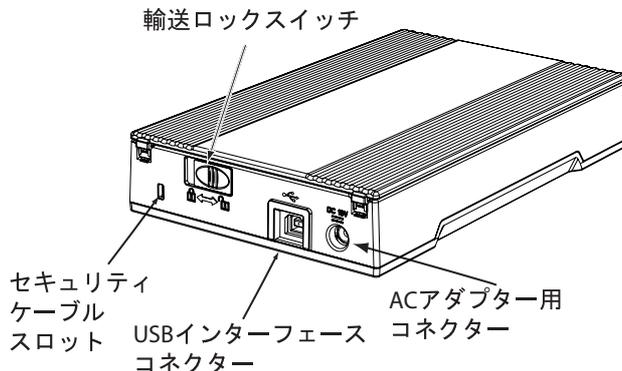
本装置を運ぶ際には、装置の故障を防ぐために、輸送ロックスイッチをロック状態にしてください。

# 第1章 お使いになる前に

## 1.1 本体と付属品を確認します

### ■ 背面

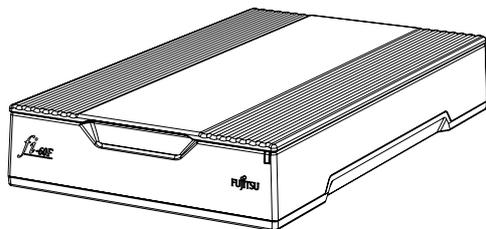
スキャナを開梱したら、梱包品がすべて揃っているかどうかを添付の梱包品チェックリストで確認してください。万一、足りないものや不良品がありましたら、販社/販売店、または株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンター（RM-2 ページ）まで連絡してください。なお、本体と付属品はていねいに取り扱いください。



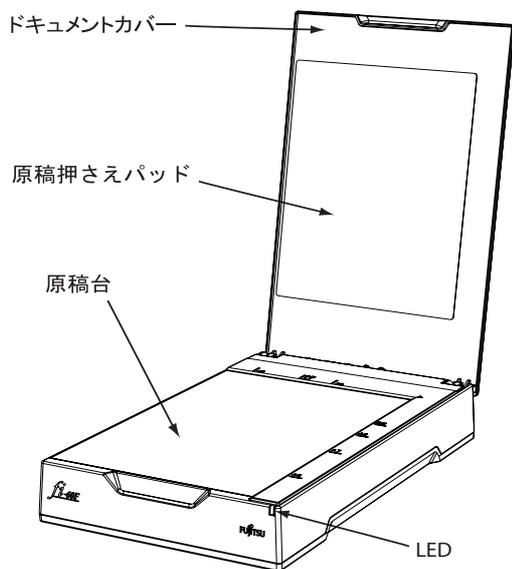
## 1.2 各部の名称と働き

スキャナの各部の名称について説明します。

### ■ 前面



### ■ 内部



# 第2章 スキャナを設置します

## 2.1 ソフトウェアをインストールします

スキャナから原稿を読み取るためには、スキャナドライバと読み取りを行うためのアプリケーションソフトウェア（以降、アプリケーションと記述します）を両方ともインストールする必要があります。

スキャナドライバとアプリケーションはそれぞれ2種類用意されています。

- スキャナドライバ：  
TWAIN ドライバ  
ISIS ドライバ
- アプリケーション：  
ScandAll PRO Lite  
QuickScan Pro™（体験版）

各ドライバとアプリケーションソフトウェアのインストール方法については以下で説明します。



必ず、スキャナドライバをインストールしてから、スキャナをパソコンに接続してください。

スキャナドライバをインストールする前にスキャナを接続すると、スキャナドライバが正常に動作しない場合があります。

※ 先にスキャナを接続した場合、「新しいハードウェアの追加ウィザード」（OSによって多少表現が異なります）が表示されます。この場合は、[キャンセル] ボタンをクリックして、ウィザード画面を閉じ、まずスキャナドライバをインストールしてください。

### TWAIN ドライバ

#### ■ 準備

インストールを始める前に、以下の内容を確認してください。

- Setup DVD-ROM を準備してください。（まだ DVD ドライブに Setup DVD-ROM を入れないでください）
- 旧バージョンの TWAIN ドライバが既にインストールされている場合は、アンインストールしてください。



コントロールパネル内の [プログラム（またはアプリケーション）の追加と削除] で、[Scanner Utility for Microsoft Windows] を削除してください。

#### ■ TWAIN ドライバのインストール



Windows XP の画面を例に説明していません。お使いの OS によって、表示される画面および操作が若干異なります。

1. パソコンの電源を入れて、Windows にログオンします。



"Administrator" の権限（コンピュータの管理者権限）を持つユーザーでログオンしてください。

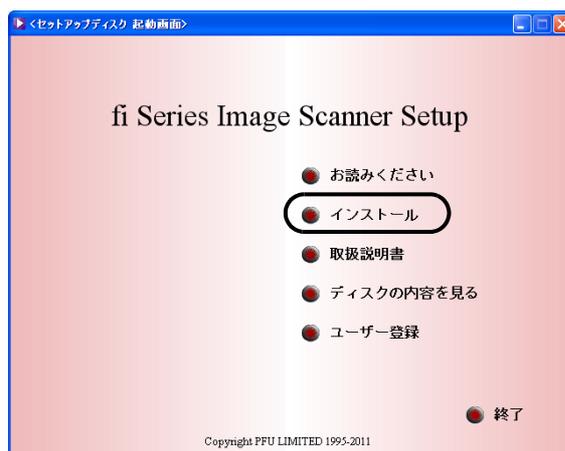
2. Setup DVD-ROM を DVD ドライブにセットします。

⇒ <セットアップディスク起動画面>が表示されません。



お使いのパソコンの DVD ドライブの自動再生設定が OFF になっていると、<セットアップディスク起動画面>が自動表示されない場合があります。その場合は、エクスプローラやマイコンピュタから、DVD-ROM 内の "AutoPlayer.exe" を直接実行してください。

3. [インストール] → [TWAIN ドライバ] の順にクリックします。



- 「設定言語の選択」画面で、「日本語」を選択して[次へ] ボタンをクリックします。



- 表示される画面指示にしたがってインストールします。
- インストールの完了を通知する画面が表示されるので、[完了] ボタンをクリックします。



OS の状態によっては、コンピュータの再起動が必要となります。この場合、システムが再起動され、スキャナが認識されます。再起動が完全に終わるまで Setup DVD-ROM を取り出さないでください。

これで、スキャナドライバのインストールは終了です。



スキャナドライバが正しくインストールされていることを確認するためには、ScandAll PRO Lite などの TWAIN 規格に対応したアプリケーションから、読み取り動作を行ってください。

## ■ ScandAll PRO Lite のインストール

「ScandAll PRO Lite」は、TWAIN 規格に対応した、画像取り込み用ソフトウェアです。TWAIN ドライバを使って、スキャナから画像を取り込むことができます。

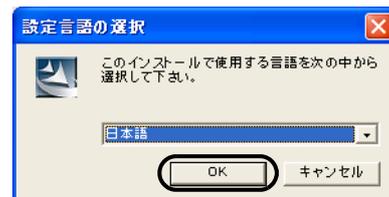


"Administrator" の権限 (コンピュータの管理者権限) を持つユーザーでログインしてください。

- Setup DVD-ROM をセットします。  
⇒ <セットアップディスク起動画面>が表示されます。
- [インストール] → [ScandAll PRO Lite] の順にクリックします。



- 「設定言語の選択」画面で、インストール時に使用する言語を選択して [OK] ボタンをクリックします。



- 画面の指示にしたがってインストールします。

5. インストールの完了を通知する画面が表示されるので、[完了] ボタンをクリックします。




 ここで再起動が必要な場合があります。画面の指示にしたがってください。

## ISIS ドライバ

### ■ 準備

インストールを始める前に、以下の内容を確認してください。

- Setup DVD-ROM を準備してください。(まだ DVD ドライブに Setup DVD-ROM を入れないでください)

### ■ ISIS ドライバのインストール


 Windows XP の画面を例に説明しています。お使いの OS によって、表示される画面および操作が若干異なります。

1. パソコンの電源を入れて Windows にログオンします。


 "Administrator" の権限 (コンピュータの管理者権限) を持つユーザーでログオンしてください。

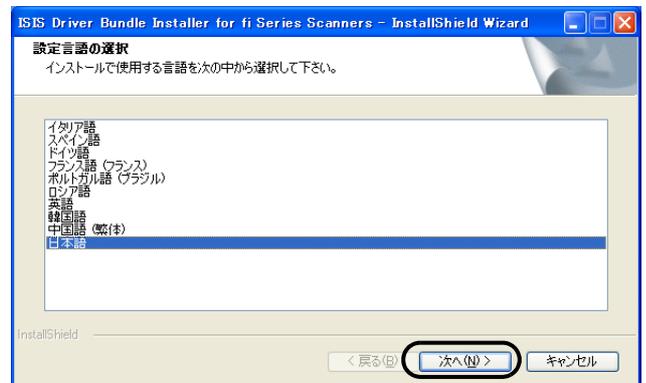
2. Setup DVD-ROM を DVD ドライブにセットします。  
⇒ <セットアップディスク 起動画面> が表示されます。


 お使いのパソコンの DVD ドライブの自動再生設定が OFF になっていると、<セットアップディスク 起動画面> が自動表示されない場合があります。その場合は、エクスプローラやマイコンピュタから、DVD-ROM 内の "AutoPlayer.exe" を直接実行してください。

3. [インストール] → [ISIS ドライバ] の順にクリックします。



4. 「設定言語の選択」画面で、「日本語」を選択して [次へ] ボタンをクリックします。



5. 画面に表示される指示に従ってアプリケーションをインストールします。
6. インストールの完了を通知する画面が表示されるので、[完了] ボタンをクリックします。  
システムが再起動されます。再起動が完全に終わるまで Setup DVD-ROM を取り出さないでください。  
これで、スキャナドライバのインストールは終了です。

## ■ QuickScan Pro™ のインストール

「QuickScan Pro™」は、ISIS 規格に対応した、画像取り込み用ソフトウェアです。ISIS ドライバを使って、スキャナから画像を取り込むことができます。



"Administrator" の権限（コンピュータの管理者権限）を持つユーザーでログオンしてください。

1. Setup DVD-ROM を DVD ドライブにセットします。  
⇒ <セットアップディスク起動画面>が表示されます。
2. [インストール] → [QuickScan PRO（体験版）] の順にクリックします。



3. 「QuickScan 4.7 用の InstallShield ウィザードへようこそ」の画面が表示されるので、[次へ] ボタンをクリックします。
4. 必要な情報を入力の上、[次へ] ボタンをクリックします。



Setup DVD-ROM に添付されている QuickScan Pro™ は試用版です。そのため、30 回までの使用制限があります。継続してお使いになる場合は製品版を購入していただく必要があります。（試用版をインストールする場合は、表示されるシリアル番号をそのままお使いください）

5. 画面に表示される指示に従ってアプリケーションをインストールします。



QuickScan Pro™ の機能や操作法については「QuickScan について」もしくは「QuickScan ヘルプ」を参照してください。  
[スタート] メニューから [すべてのプログラム] → [EMC Captiva] → [QuickScan] の順に選択し、参照するファイルをクリックします。

## 2.2 スキャナを設置します

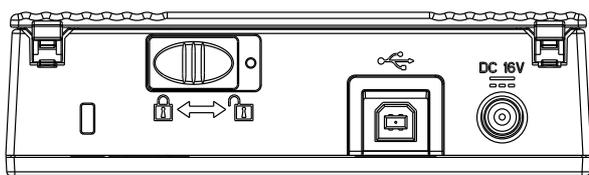
### 1. スキャナを設置場所に置きます。

スキャナの外形寸法、および設置するために必要なスペースについては、「fi-60F オペレーターガイド 第5章 スキャナの仕様」を参照してください。

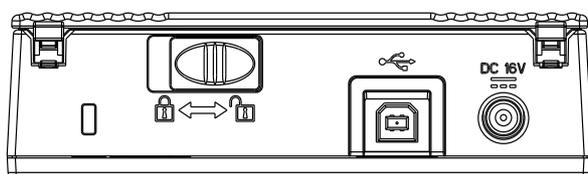
### 2. 輸送ロックスイッチを解除します。

スキャナが輸送中に壊れないように、スキャナ内部のキャリアユニットは輸送ロックスイッチで固定されています。背面にある輸送ロックスイッチをスライドさせて解除してください。

ロック状態



ロック解除状態

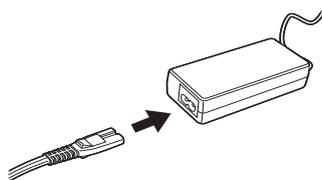


### 3. AC アダプターを取り付けます。

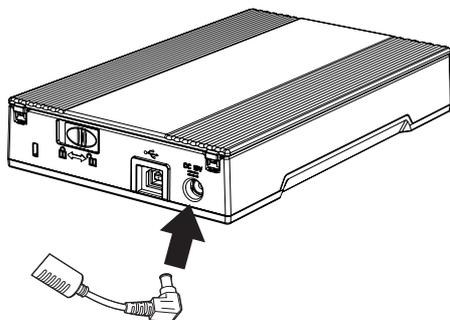


AC アダプターおよび電源ケーブルは、必ず添付のものをお使いください。

#### 1) AC アダプターと電源ケーブルを接続します。



#### 2) AC アダプターのコネクタを、スキャナ本体の AC アダプター用コネクタに接続します。

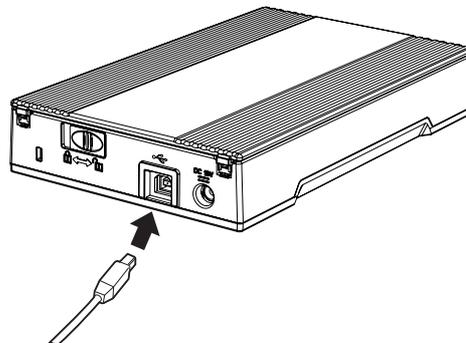


#### 3) 電源ケーブルを電源コンセントに接続します。

## 2.3 スキャナとパソコンを接続します

### ■ USB インターフェースケーブルの接続

#### 1. USB インターフェースケーブルを USB インターフェースコネクタに接続します。



#### 2. もう一方の端をパソコンに接続します。

スキャナが自動的に検出されます。

##### Windows 2000 の場合

「デジタル署名が見つかりませんでした」画面が表示される場合、[はい] ボタンをクリックします。

##### Windows Vista の場合

「新しいハードウェアが見つかりました」画面が表示される場合、「ドライバソフトウェアを検索してインストールします」をクリックします。「ユーザーアカウント制御」画面が表示される場合、[続行] ボタンをクリックします。



- USB インターフェースケーブルは、同梱のものをお使いください。市販の USB インターフェースケーブルでの動作確認はしていません。
- USB ハブに接続した場合、正常に動作しない場合があります。

以上で、スキャナの接続は完了です。

## 2.4 インストールの確認

### ■ ScandAll PRO Lite の場合

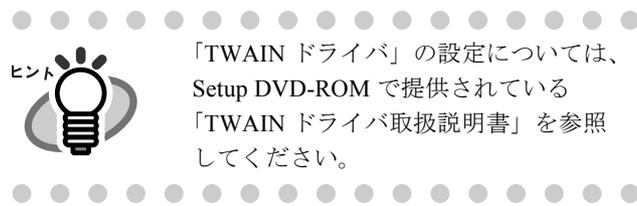
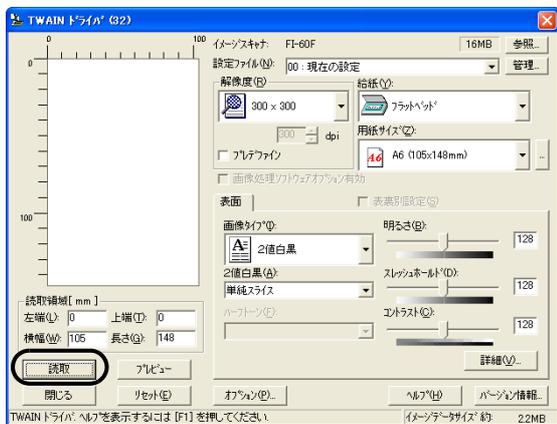
1. スキャナに原稿をセットします。  
原稿のセット方法については、「fi-60F オペレーターガイド 1.2 原稿を読み取ります」を参照してください。
2. ScandAll PRO Lite を起動します。  
[スタート] メニューから、[すべてのプログラム] - [Fujitsu ScandAll PRO Lite] - [Fujitsu ScandAll PRO Lite] の順に選択します。
3. 使用するスキャナを指定します。  
ScandAll PRO Lite の [スキャン] メニューから [スキャナの選択] を選択します。



4. 表示されたダイアログボックスで、「FUJITSU fi-60F」を選択して、[選択] ボタンをクリックします。

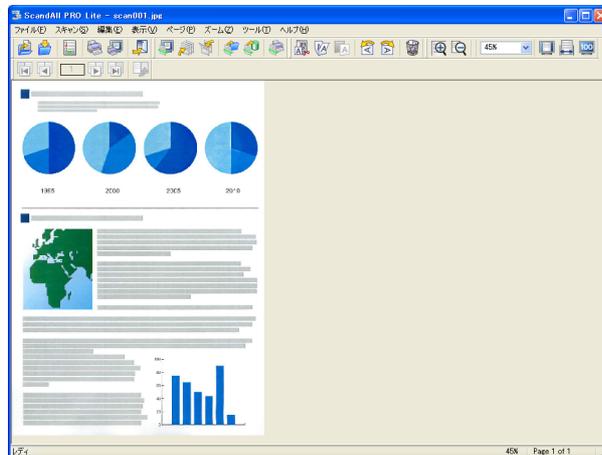


5. [スキャン] メニューから、[画面へ表示] を選択します。
6. [TWAIN ドライバ] (読み取り条件を設定する画面) で、読み取り解像度や原稿サイズなどを設定して、[読取] ボタンをクリックします。



「TWAIN ドライバ」の設定については、Setup DVD-ROM で提供されている「TWAIN ドライバ取扱説明書」を参照してください。

7. 原稿が読み取られ、ScandAll PRO Lite の画面にイメージが表示されます。

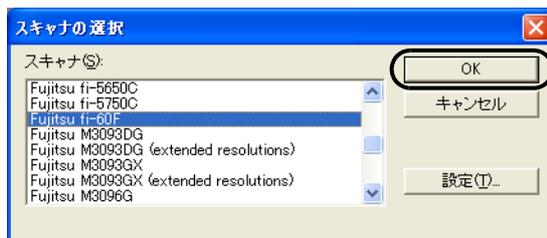


原稿をスキャナで読み取ることができたら、インストールの確認は終了です。

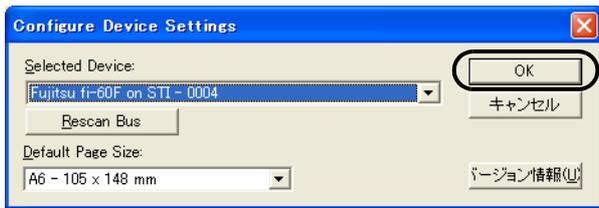
その他の読み取り方法については Setup DVD-ROM で提供されている fi-60F オペレーターガイドを参照してください。

### ■ QuickScan Pro™ の場合

1. スキャナに原稿をセットします。  
原稿のセット方法については、「fi-60F オペレーターガイド 1.2 章 原稿を読み取ります」を参照してください。
2. QuickScan Pro™ を起動します。  
[スタート] から [すべてのプログラム] - [QuickScan] の順に選択し、[QuickScan] をクリックします。
3. メニューバーから [スキャン] - [スキャナの選択] を選びます。
4. Fujitsu fi-60F を選択し、[OK] ボタンをクリックします。



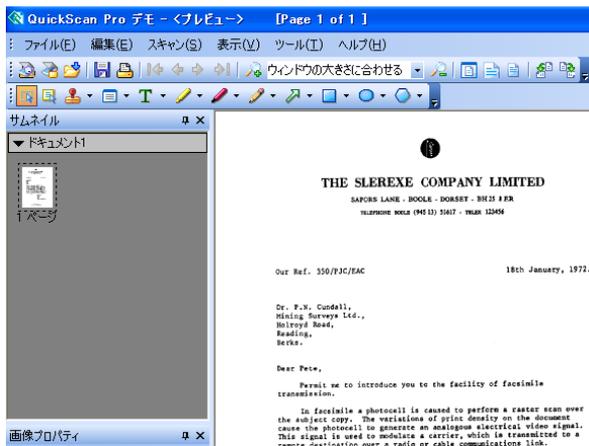
5. 以下の画面で、[OK] ボタンをクリックします。



6. [スキャン] から [設定のプレビュー] を選んで、読み取り解像度や原稿サイズなどを設定して、[OK] をクリックします。



7. [スキャン] から [スキャンのプレビュー] を選択すると、原稿の読み取りが開始されます。



原稿をスキャナで読み取ることができたら、インストールの確認は終了です。



QuickScan Pro™の機能や操作法については「QuickScan 概要」もしくは「QuickScan ヘルプ」を参照してください。  
[スタート] から [すべてのプログラム] - [QuickScan] の順に選択し、参照するファイルをクリックします。

## 2.5 Adobe® Reader® のインストール

セットアップ DVD-ROM 内のオペレーターガイド (PDF) をご覧いただくには「Adobe® Reader®」をインストールする必要があります。  
<セットアップディスク起動画面> - 「取扱説明書」 - 「Adobe(R) Reader(R) のインストール」でインストールできます。

# 付録1 トラブルシューティング

修理を依頼される前に、次の項目を点検してください。

項目を点検しても直らない場合は、ご購入の販社/販売店またはPFUイメージング サービス&サポートセンターにお問い合わせください。

## ■ トラブルシューティングチェックリスト

症 状	点検項目	対処法
電源が入らない。	ACアダプター、電源ケーブルおよびUSBケーブルが正しく接続されていますか？	ACアダプター、電源ケーブルおよびUSBケーブルを正しく接続してください。 ACアダプター、電源ケーブルおよびUSBケーブルを一度抜いて、再び挿入してください。この方法を試しても電源が入らない場合は、担当保守員、ご購入の販売店または株式会社PFUイメージング サービス & サポートセンター (RM-2 ページ) に問い合わせしてください。
	スキャナドライバは正しくインストールされていますか？	スキャナドライバを正しくインストールして下さい。「第2.1章 ソフトウェアをインストールします」を参照してください。
読み取りが開始されない。	輸送ロックスイッチを解除しましたか？	スキャナの輸送ロックスイッチを解除してください。
	USBケーブルは正しく接続されていますか？	ケーブルを正しく接続してください。(USBハブをお使いの場合は、ハブの電源をチェックしてください)
	USBケーブルのコネクターが壊れていませんか？	新しいUSBケーブルを使用して、正しく接続してください。
	パソコンは正常に起動していますか？	パソコンを再起動し、もう一度スキャンを行ってみてください。
画像がずれる、又は鮮明でない。	読み取り原稿はゆがんだり、折り目がついていませんか？	読み取り原稿が平らになるように原稿台にセットし、原稿カバーでかるくおさえてください。
	原稿台はきれいですか？	汚れている箇所を清掃してください。
	読み取り中に、スキャナに振動を与えていませんか？	読み取り中に、スキャナに振動を与えないようにしてください。
	スキャナは水平で平らな面に置かれていますか？	スキャナを水平で平らな面に置いてください。
読み取った画像の先端に影がある。	オフセット量を調整してください。	[コントロールパネル] から [スキャナとカメラ] を選択し、[装置設定] タブから副走査のオフセット量を調整してください。
2値白黒で読み取った画像が黒くなる。(グレースケール/カラー読み取りで画像が暗くなる。)	スキャナの前稿台・原稿押さえパッドはきれいですか？	汚れている箇所を清掃してください。
	スキャナドライバの設定(スレッシュホールドまたは明るさ)を調整してみましたか？	スレッシュホールドまたは明るさを調整してください。
	裏が透けるような薄い原稿を使用していますか？	稿の裏側に白い紙を重ねて読み取ってください。 ・原稿裏面に文字等がある場合、裏写りする場合があります。 ・「傾き補正/自動用紙サイズ検出」を使用する場合は、原稿と同一サイズの白紙を重ねるようにしてください。

症 状	点検項目	対処法
自動用紙サイズ検出に失敗する。	スキャナの上稿台・原稿押さえパッドはきれいですか？	汚れている箇所を清掃してください。
	ドキュメントカバーは閉じた状態で読み取りを行なっていますか？	ドキュメントカバーを閉じて読み取りを行ってください。
	原稿の形は長方形または正方形ですか？	長方形または正方形以外の原稿では、正確に検出が行えない場合があります。 ドライバ画面上で手動で読取領域を指定して読み取りを行ってください。
	原稿端が折れ曲がっていますか？	原稿が折れ曲がっている場合は、直すようにしてください。
	端が濃く塗りつぶされた原稿を使用していますか？	端が濃い原稿の場合、正確に検出が行えません。 ドライバ画面上で手動で読取領域を指定して読み取りを行ってください。

# 付録 2 日常のお手入れ



清掃などの目的でエアスプレー及びアルコール 等を含むスプレーは使用しないでください。スプレーから噴射される強い空気によって、埃などが装置内部に侵入し、故障や装置異常の原因となる場合があります。また、静電気などによるスパーク (火花) により引火する恐れがあります。

## ■ 清掃用品

清掃用品	型名	備考
クリーナ F1	FI-C100CF1 *1	1 ボトル 布にしみこませて清掃します。*2
クリーニングワイプ	FI-C100CW	1 箱 (24 袋入り) クリーニングワイプは、クリーナ F1 をしみこませたウェットティッシュタイプのクリーナです。クリーナ F1 を布にしみこませる代わりに、本品を使用することができます。*2
乾いた布	市販のもの	

\*1) 大量に使用するとなかなか乾かない場合があります。適量を布にしみこませて使用してください。また、清掃箇所にクリーナ液が残らないように柔らかい布で本剤をよく拭き取ってください。

\*2) 清掃用品の詳細については、スキャナをご購入された販売会社、または株式会社 PFU PFU ダイレクトにお問い合わせください。

株式会社 PFU PFU ダイレクト

お問い合わせ先

E-mail : [shop@pfu.fujitsu.com](mailto:shop@pfu.fujitsu.com)

電話 : 0120-14-4541

お問い合わせ内容の正確な把握ならびに当社における対応内容の管理のため、お問い合わせ内容を録音させていただきます。

ホームページ : <http://www.pfu.fujitsu.com/direct/>

受付時間 : 9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土・日・祝日・年末年始・当社休業日を除く)

## ■ 清掃箇所

清掃箇所	備考
原稿押さえパッド	クリーナ F1 をしみこませた布でやさしく清掃してください。
原稿台	

# 修理・お問い合わせについて

当社では、お客様に安心して富士通イメージスキャナ fi シリーズをお使いいただけるよう、万全のサポート体制を整えています。購入時にご加入頂く契約サービスと、必要な時にその都度ご利用いただけるスポットサービスにより、お客様を強力にバックアップいたします。

## 契約サービス

契約サービスには、以下の2種類のサービスメニューがあります。

### □ 定額訪問修理サービス

機器の故障発生には、直ちにサービスマンが伺い、迅速で確実な修理作業を行います。  
メーカー直接保守による高度な技術と迅速な保守対応を行います。  
全国サービスネットによる迅速な保守対応を行います。

### □ 定額定期保守サービス

お客様に安心して機器を使用して頂くために、年一回サービスマンが点検作業に伺います。  
機器の故障発生時は上記と同等なサービス対応を行います。  
機器点検により品質の維持と障害を未然に防止します。

オプション装着時は、スキャナ本体価格と搭載オプション製品の合計金額となります。消耗品はお客様の費用負担となります。

## スポットサービス

スポットサービスには、以下の2種類のサービスがあります。

### □ センドバック修理サービス

修理窓口まで機器を持ち込んで頂き修理を行います。

SENDバック修理サービス	持込基本料 + 部品費 * 送料：発送元負担
引き取り修理サービス（付加）	指定日に修理機を引き取ります。
代替機サービス（付加）*1 *2	修理中に代替機を貸出します。 （引き取りと併用）

\*1 代替機については、同一機種ではなく、同等機能をもつ機種になることがあります。

\*2 代替機サービスは、引き取りサービスとの併用でのみご利用できません。代替機サービスののみのご利用はできません。ご了承ください。

キャンセル料	持込み診断後、交換部品が高価なため修理をキャンセルする場合などにかかります。
--------	--

□ オンサイト修理サービス

機器の故障発生時にご連絡頂き、その後、サービスマンが直接修理に伺います。

オンサイト修理サービス	訪問基本料金（作業時間＝1時間まで）＋部品費＋オプション料金＋加算料金（技術料金。その他加算料金）
-------------	---

スポットサービスの場合の故障・修理、および各種お問い合わせ	
受付窓口	株式会社PFU イメージング サービス & サポートセンター
E-mail	scanners@pfu.fujitsu.com
電話	0120 - 37 - 9089 042 - 788 - 7746（携帯電話からおかけの場合）  お問い合わせ内容の正確な把握ならびに当社における対応内容の管理のため、お問い合わせ内容を録音させていただく場合があります。
受付時間	9:00 ～ 12:00、13:00 ～ 17:00 （土・日・祝祭日・当社休業日を除く）
ホームページ	<a href="http://imagescanner.fujitsu.com/jp/support/">http://imagescanner.fujitsu.com/jp/support/</a>

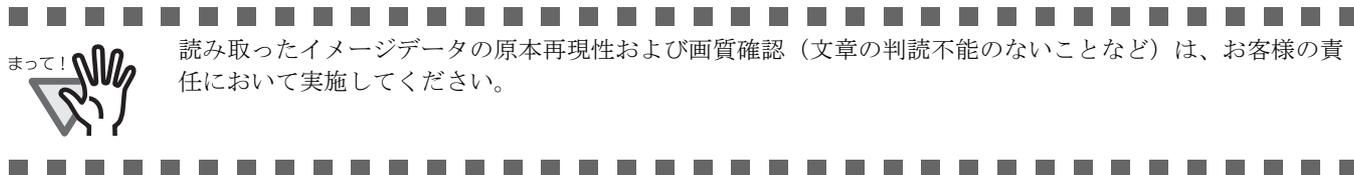
なお、本サービス内容は、予告なく変更される場合があります。  
詳細につきましては、当社ホームページでご確認いただくか、または  
PFU イメージング サービス & サポートセンターまでお問い合わせください。

- ・本製品の修理はお客様自身では行わないでください。
- ・本製品の保証条件については製品に同梱の当社の保証書の規定をご覧ください。  
保証書には所定事項をご記入の上大切に保管願います。
- ・本製品の修理部品の最低供給期間は製品の製造打ち切り後5年間です。

# e-文書法に適合した電子文書の作成

これまで、企業活動において発生する見積書、注文書、契約書などの帳票は、紙文書のまま保存しておく必要がありました。e-文書法（※）施行により、これらの紙文書を本製品で読み取り、電子化して保存することができるので、紙による原本保存が不要になります。その結果、保存・管理・運用などのコストを大きく低減することができます。

以下に、本製品を使用してe-文書法に適合した電子文書を作成する方法をまとめます。



読み取ったイメージデータの原本再現性および画質確認（文章の判読不能のないことなど）は、お客様の責任において実施してください。



※ e-文書法とは、民間事業者などに対してこれまで紙による原本保存が義務付けられていた公的文書や書類について、スキャナなどにより電子化した画像データを保存文書として容認するという法律です。正式名称は、「民間事業者等が行う書面保存等における情報通信の技術の利用に関する法律」および「民間事業者等が行う書面の保存等における情報通信の技術の利用に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」です。各種文書の電子的保存の実施にあたっては各関連府省庁の定める一定の条件に基づいて紙文書を電子化し、管理する必要があります。

## スキャナドライバの読み取り設定について

本製品でe-文書に適合した電子文書を作成する場合、適用を受ける各府省令および原本のタイプに従い、以下の設定で読み取りを行うことを推奨いたします。

適用を受ける府省令 またはガイドライン		経済産業省通達			財務省令（国税関係） 総務省令（地方税関係）			厚生労働省通達		
原本タイプ		カラー	白黒、中間濃度あり	白黒、文字/線画	カラー	白黒、中間濃度あり	白黒、文字/線画	カラー	白黒、中間濃度あり	白黒、文字/線画
推奨読み取り設定*1	画像タイプ	24bitカラー	多値（グレースケール）	2値白黒	24bitカラー					
	ガンマ補正	ガンマパターン：カスタム カスタム指定：1.0			指定なし	ガンマパターン：カスタム カスタム指定：1.0				
	色補正	シャドウ：0 ハイライト：255			-	シャドウ：0 ハイライト：255				
	解像度	150dpi以上*2			200dpi以上*2	200dpi以上*2		300dpi以上*2		
画像の完全性		原稿の全領域が読み取られていること*3								
圧縮		JPEG圧縮が使用可能*4								

\*1 これら設定は、2005年5月現在の各府省令およびガイドラインを参照しています。実運用にあたってはお客様の責任に基づいて最新の府省令およびガイドラインをご確認ください。設定方法は Setup DVD-ROM で提供されている「オペレーターガイド」を参照してください。読み取った後は、各府省令に準拠した画像であることを確認してください。

\*2 細かな文字が含まれる文章が判読できない場合は、解像度を上げて読み取ってください。

\*3 読み取る原稿の情報をすべて画像データに収めるためには、「自動用紙サイズ検出」機能がある装置については、設定の上、読み取ることを推奨します。「自動用紙サイズ検出」機能がない装置で読み取る場合や、割印などがある原稿の情報をすべて画像データに収める場合は、「用紙サイズ」の設定を、読み取る原稿のサイズよりもひとまわり大きなサイズで読み取ることを推奨します。読み取った後は、読み取り原稿の必要な情報が画像データに収まっていることを確認し、各府省令に準拠した画像であることを確認してください。

\*4 JPEG圧縮機能を使用する場合は、「高品質」設定で読み取ることを推奨します。読み取り後に、出力されたデータが各府省令に準拠した画像であることを確認したうえで使用してください。

---

## fi-60F イメージスキャナスタートアップガイド

**P3PC-1102-06**

発行日 2011年11月  
発行責任 株式会社PFU

---

- 本書の内容は、改善のため予告なく変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社は一切その責任を負いません。
- 無断転機を禁じます。